

2021. 10 月のブルーベリー農園その 3

16 日と 17 日に農園で草刈り、ブルーベリーの木の剪定、ジャーマンアイリスの植え付けなどの農作

業を行う。午後から陽が暮れる少し前までの時間なので、気持ちゆっくりモードでこなしていける。17 日は風がちょっと強かった。シャツだけでは寒いので上着を着て動くところどよい。



10 月 16 日 (日)
畑に 2 回目のジャーマンアイリスを植えた。



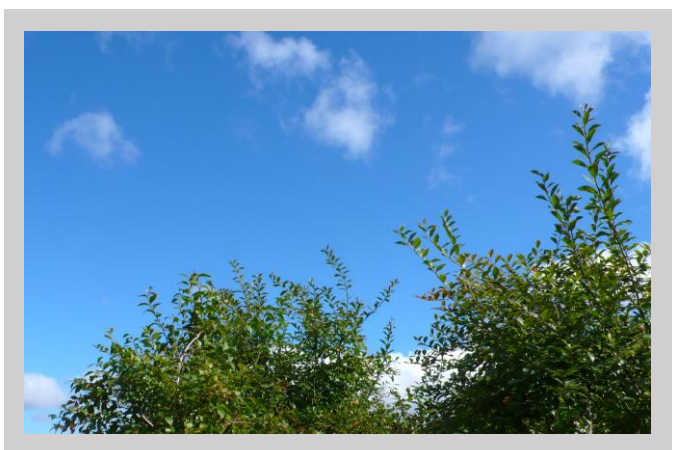
トマトが赤くなっていたので収穫した。



所どころの土の中からカエルがのっそりと飛び出してくる。土の中にもぐっていたところを掘り返されたためだ。寒くなったのでもう冬眠が始まったのだろう。



里山の農道にヨメナが咲いている。右側がブルーベリー園だが突然、突然パタパタという音が聞こえたかと思うとキジが飛び立つ。オスだった。



作業はこの日も草刈り。その際、水路が少し詰まっているのを発見。来週は溝掃除が待っている。



庭の花壇の菊の花。



草刈りと並行して、この日からブルーベリーの木の軽い剪定を始める。主に実のついた枝を切り落とししていく。長いところは1m位切る。

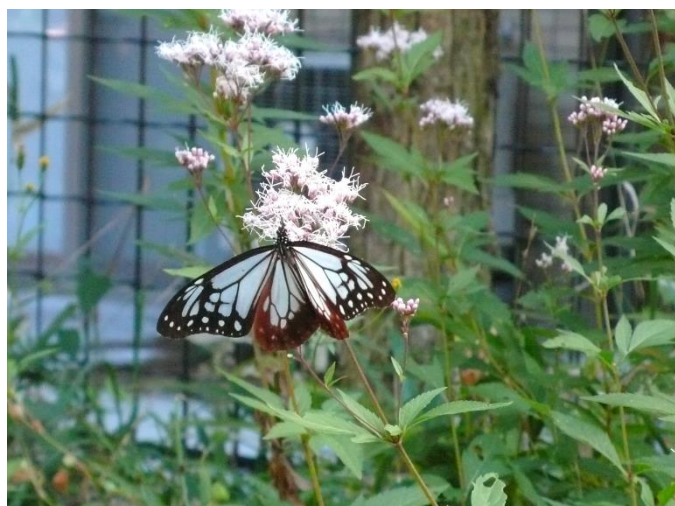


10月17日(日)

16日で畑の草刈りが終わったので里山のブルーベリー園の草刈りを始める。ブルーベリーの木と木の間には蜘蛛が巣を張っている。体が大きくなった。



杉林に近い辺りの地面は苔が地面を覆っている。木漏れ日が射すとビロードのような表情になる。



10月18日

森の工房 AMA の庭に咲くフジバカマの花にアサギマダラが来ている。羽が開くのを待って撮影できた。空を舞うときにはふさふさといった羽音がかすかに聞こえる

2021年10月23日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

《2021年10月23日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》

